

—平成 30 年度千葉県代協第三回 C S R 委員会議事録—

出席者：佐藤隆二（安房） 四方裕伸（市原） 青木繁（木更津） 東條史（京葉） 五木田厚（千葉和田委員代理） 鈴木正雄（銚子） 池辺晃司（東葛） 中川信秀（北総） 伊藤綱人（茂原）
オブザーバー：小口泰伸（会長） 敬称略

開催日時：1 月 2 3 日(水) 1 1 : 5 0 ~ 1 3 : 5 0 於：よつば法律事務所

< 報告事項 >

初めに平成 30 年 9 月 2 7 日～1 月 2 2 日迄の活動について下記の通り報告いただいた。

○自動車盗難防止キャンペーンを 10 月 5 日に海浜幕張駅南口で実施し東條委員三役会から小口会長、今西専務理事、筒井委員長、大下委員長、東委員長、伊藤が参加した。

○地震保険普及啓発キャンペーン

30 年度担当三支部の茂原支部が 10 月 19 日代理店賠償説明会と併せて実施し 30 名強の参加があった。東葛支部は中越地震発生日の 10 月 23 日に実施した。北総支部は 11 月 21 日に実施し支部会員のみならず損保社支社長と若手社員にも参加いただき代協活動を知らしめることができた。

○西日本豪雨災害義援金募金

7 月から実施し、日本赤十字社経由で、事務局から 99,631 円を日本赤十字社指定口座に振込んだ。各支部のご協力に感謝申し上げる。

○グリーン基金の見直しについて

10 月 4 日の日本代協 C S R 委員会時に検討し、その後日本代協の理事会で廃止が決議された。今後は新しい社会貢献分野に資源を投じていくこととなった。千葉代協内の盤洲干潟をまもる会にこれまでグリーン基金から寄付された 10 万円に代わる拠出金を 1 月 25 日の千葉代協理事会で審議いただくこととした。

< 協議事項 >

○ぼうさい探検隊マップコンクール

各支部一団体応募を目標に取り組み市原支部及び茂原支部より 8 団体の応募があった。

市原では確立された全校全クラス直接手渡しによる取組を今後も継続すること、茂原では継続実施校への確実な案内と担当者との太いパイプ作りによって転任校でも応募いただけるように働きかけを行う。

木更津では市原方式での実施を準備したが訪問には至らず、新年度実施方法を支部で検討

する。

銚子支部鈴木委員は自身のボーイスカウト活動を踏まえ支部内の二団体に声を掛けるとのこと。

北総の中川委員は自身の法人会活動での租税教室の講師経験から担当校への案内を検討する旨発言があった。

千葉の五木田支部長から支部役員の親族が関わっている学童クラブへの案内を行ったとの報告があった。

新年度は小学校への案内に固執せず、他団体や自身の地域活動の中で案内可能な団体を広く探していく意義も確認された。

なお応募の最小単位は小学生 2 名からであり、代理店社員、保険会社社員等の子弟、顧客の親族からの応募も他県代協から多く寄せられていることは参考にできる。

○千葉県代協の独自色の追求

日本代協では「各単位代協の独自色ある C S R 活動」を推奨している。千葉県においては安房支部で 2 回開催した「過去の地震津波に学ぶ防災安全セミナー」を茂原支部でも 2 月 7 日に実施することになっており今後『罹災の歴史に学ぶぼうさい減災』をテーマとして県内各代協で展開を目指したい。

○子ども 110 番の保険代理店

新入会員は原則登録される旨を委員から声掛けをお願いする。

○赤い羽根共同募金

既に千葉支部で実施振込み済みであるが、各支部においても新年会、各種セミナー、役員会時に活動を実施願う。募金の送金先は次の通り

千葉銀行稲毛支店一般社団法人千葉県損害保険代理業協会(普)4175510

今後の開催予定：3 月 20 日(水)15 時から代協事務局で第四回委員会を実施

以上